

会 長 挨拶

第30回日本臨床栄養学会総会
会 長 白 井 厚 治

第30回日本臨床栄養学会、第29回日本臨床栄養協会による第6回大連合大会が、このたび、東京、大手町サンケイプラザで開催することになりました。栄養学については浅学的身で恐縮至極ですが山崎日本臨床栄養協会会長と共に一生懸命会長を勤めさせていただきます。

今大会は、「生命の呼び覚ましー食で始まり、食で輝くー」をテーマにかかげ、多くの関係者の協力で開催にこぎつけました。厚く御礼申し上げます。特別講演2、シンポジウム4、ワークショップ4、教育講演15を予定しました。一般演題も108題お寄せいただきました。又、本学会は、設立30周年を迎えた節目の学術講演会を記念し、秦 葭哉前理事長と板倉 弘重理事長にお言葉をいただくことになりました。

さて、食ですが、「人間はその食べたものである」という諺がドイツ語にあったのを思い出します。ずいぶん殺風景な言葉ですが、唯物論的にはそうなるかもしれません。人は、貨幣を発明し、自分で作らなくても採らなくてもお金さえあれば、なんでも口に入る時代となりました。そして、飽食が許される時代になりました。この行き過ぎに、神が鉄鎚を下したのが、メタボリックシンドロームであるように思います。要するに、自然の恵みに対する濫獲、濫食に対し、脂肪細胞にストライキを起こさせ、もはや栄養成分を取り込ませない状況がメタボリックシンドロームのようにも思えます。それへの対処には、食を正しくすること、即ち、最小限のものを食べること、しかもそれが長生きの原点でもあるようです。SIRT1など低エネルギー下で活性化し、長生きを媒介する分子であることが、わかってきました。

食に改めて感謝しつつ、そして、科学性を持って評価しつつ、個々にあった未病のための、そして病を癒すための食の確立をしたいものです。

輝ける生命の躍動を支える分子群と栄養成分との関係も明らかになりつつあり、まだまだ発展途上にある臨床栄養学がますます大きく開かれることへの一助に、本会がなれば望外の喜びです。

会 長 挨拶

第29回日本臨床栄養協会総会

会 長 山 崎 大 治

この度、第29回日本臨床栄養協会総会の会長のご指名を受け、大変光栄に思っておりますと共に緊張と不安を感じております。と申しますのも、設立29年の伝統ある日本臨床栄養協会が有限責任中間法人としての法人化最初の総会であり、設立30年の記念を迎える日本臨床栄養学会との合同学術集会も第6回を向かえ、臨床栄養の内容やニーズの変化、情報に対応出来る能力の欠落であります。おかげさまで、橋詰直孝理事長をはじめ片岡邦三前会長、日本臨床栄養協会の役員の皆様のご支援とご協力、第30回日本臨床栄養学会総会・白井厚治会長（東邦大学医療センター佐倉病院院長）のご支援と実行委員の先生方、関係者の方々のご協力をいただき、第6回大連合大会の開催に至りましたこと感謝の申し様がございません。この場借り御礼申し上げます。

さて、第6回大連合大会のテーマは「生命(いのち)の呼び覚まし－食で始まり、食で輝く」です。人は命をいただいた時から命の終わるまで食と関わります。妊娠期から出産、幼児期、小児期、思春期、成人期、老人期までライフステージ別に疾病の予防や治療、精神の成長にまで食との関わりが重要と考えられ、「正しい食は、生命の維持にも、健康の維持や予防にも、精神にも良い」、また、「食という字は、人に良いと書く」や臨床栄養の目標でもある「エビデンスに基づいた食」というところから考えられています。

特別講演には、2007年ベストセラー「女性の品格」の著者である昭和女子大学の坂東眞理子学長とテーマを科学していただくということで順天堂大学医学部の奥村 康教授にお願いしており、シンポジウム4題、パネルディスカッション2題、ワークショップ4題、サプリメントフォーラム、ディベート、教育講演15題、一般演題108題とサプリメント関係を含め盛りだくさんの内容となっており、ご参加の皆様には満足していただけるものと思っております。

企業主催のイブニングセミナー、ランチョンセミナー、イブニングセミナーの開催もあり、話題性や関心のあるテーマを提供していただきました。

また、学術集会開催前日の9日(木)の午後には市民公開講座が開催されますが、栄養士や管理栄養士の皆様にも満足いただける内容ですので、お時間のある方は是非ご参加をお願いいたします。

最後になりましたが、10月の季節の良い時期に交通便の良い東京駅の近くでの開催です。たくさんの方々のご参加をお待ち申し上げます。

大手町サンケイプラザ案内地図



〒100-0004

東京都千代田区大手町1-7-2

Tel. : 03-3273-2257~9 (直通)

●お車でお越しの場合

首都高速都心環状線神田橋インター降車

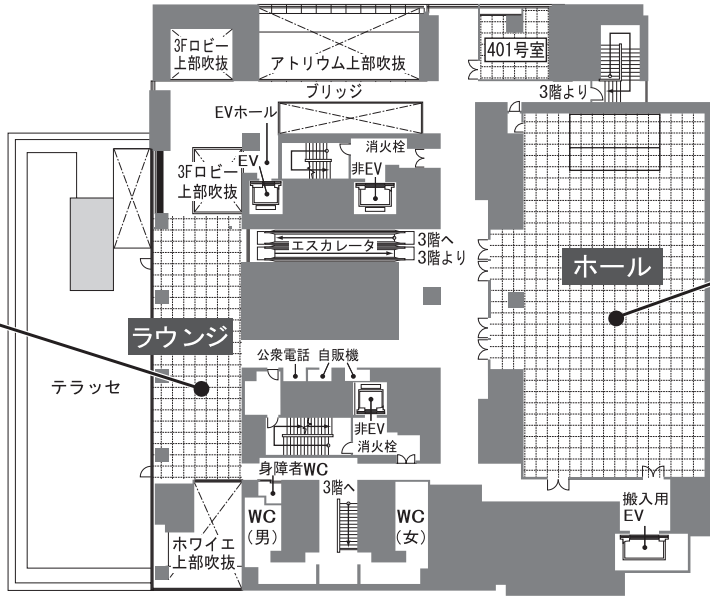
駐車場 (有料) 7:00~22:30 30分300円

満車の際は、JAビル・大手町ビル駐車場をご利用下さい

大手町サンケイプラザ
会場案内図

4F

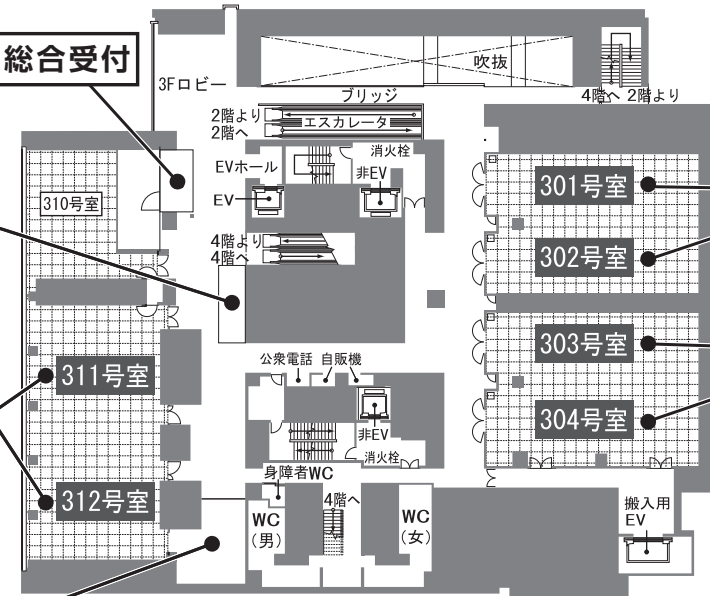
展示会場



第1会場

3F

第4会場

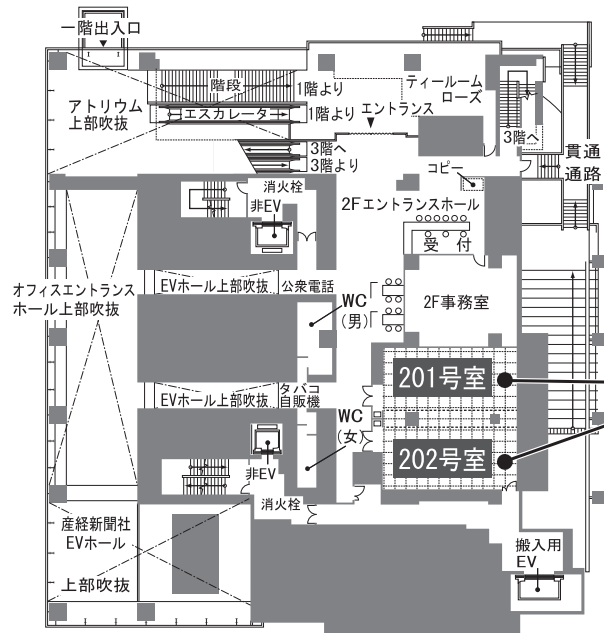


第2会場

第3会場

クローク

2F



第5会場

第6回大連合大会の運営について

1 学会参加について

1) 学会期間中の参加受付時間は、以下のとおりです。

10月10日(金) 8:00～18:00

10月11日(土) 7:45～18:00

学会参加費と引き換えにネームカードをお渡しいたします。再発行はいたしかねますので紛失しないようにご注意ください。学会期間中はネームカードを必ずご着用下さい。

不携帯の方の講演会場へのご入場は固くお断りいたします。

2) 学会参加費：(会期中共通)

会員10,000円、非会員12,000円、学生3,000円(学生証提示が必要です)

3) 大会当日は、事前にお送りしている講演要旨集をお持ち下さい。また、非会員の方向けに講演要旨集を3,000円にて発売いたします。

2 講演中の撮影および録音について

講演中の撮影および録音は固くお断りいたします。

3 携帯電話、ポケットベルなどについて

会場内での携帯電話やポケットベルなどの着信音は、他の参加者の迷惑となりますので、スイッチをお切りいただくか、マナーモードでご利用下さい。講演会場内での携帯電話による通話は固くお断りいたします。

4 電話の取次ぎについて

会期中、外部からの電話取次ぎは行いませんのでご了解下さい。

5 クロークについて

学会期間中の受付時間は、以下のとおりです。

10月10日(金) 8:00～18:00

10月11日(土) 7:45～18:00

※合同懇親会へは、お荷物を持ってご参加ください。

6 懇親会の受付について

懇親会の受付は、「総合受付」で行っております。

日 時：10月10日(金) 18:10～20:10

※時間はセッション終了時間によっては、若干変更になる可能性がございます。

会 場：大手町サンケイプラザ3階・第4会場(311 - 312号室)

参加費：5,000円

7 単位認定について

☆総会に参加して取得できる単位※

- 日本サプリメントアドバイザー認定機構【認定試験のための10単位、更新のための10単位】
- 日本糖尿病療養指導士認定機構【管理栄養士・栄養士 第1群 1単位】
- 日本臨床栄養学会認定臨床栄養指導医【8単位】
- 日本静脈経腸栄養学会
栄養サポートチーム専門療法士(NST 専門療法士)【更新5単位】

8 ご質問・お問合せ先

第30回日本臨床栄養学会総会・第29回日本臨床栄養協会総会
第6回大連合大会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-2-6 第2泉商事ビル5階

(株)MA コンベンションコンサルティング内

TEL:03-5275-1191 FAX:03-5275-1192 E-mail:info@macc.jp

第6回大連合大会での発表に関するご案内

1 講演時間、会場について

必ず事前にプログラムにて、ご担当セッションの時間と会場をご確認ください。

また、各演題の発表時間に関してですが、一般演題は発表6分・討論4分です。その他のセッションにつきましては、各セッション座長、または事務局からの指示に従ってください。

2 座長の先生方へ

15分前までに会場内の次座長席にお着きください。

進行は座長に御一任いたしますが、時間厳守をお願いいたします。

3 演者の先生方へ

■発表方法に関しまして

1) 発表形式は PC 発表です。

スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。

2) 会場へは、1.USB メモリ、2.CD-R、3. パソコン本体、以上1～3のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込み下さい。

3) 講演開始30分前迄に PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませて下さい。

PC 持ち込みの方も、30分前迄に PC 受付へお越し下さい。

4) パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。

5) PC 受付のパソコンは台数が限られております。

受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮願います。

学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越し下さい。

■ USB メモリ、または CD-R (RW 不可) をお持ち込みの方への注意事項

1) ソフトは、以下のものをご使用ください。

Windows 版 PowerPoint 2000 / 2002 / 2003 / 2007 (XP 起動)

※ Macintosh をご使用の方は、PC をお持ち込み下さい。

※ 動画ファイルをご使用の方は、PC をお持ち込み下さい。

※ VISTA 起動の PowerPoint 2007 ご使用の方は、ノート PC をお持ち込み下さい。

2) フォントは OS 標準のもののみご使用下さい。

3) 会場スピーカーに音声は流せません。

4) 画面の解像度は、XGA (1024 × 768) をお願い致します。

5) CD-R (RW 不可) への書き込みは、ISO9660 方式をお使い下さい。

※ パケット方式ですと、会場 PC で読み込めない恐れがあります。

■ ノート PC をお持ち込みの方への注意事項

- 1) バックアップとして、必ずメディアもご持参下さい。
- 2) 会場スピーカーに音声は流せません。
- 3) 画面の解像度は、XGA (1024 × 768) をお願いいたします。
- 4) PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行って下さい。
※ PC の機種や OS によって、出力設定方法が異なります。
- 5) プロジェクターとの接続ケーブルは、Dsub-15 ピンです。
PC によっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ち下さい。
※特に VAIO、iBook 等小型 PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれも
ご注意下さい。
- 6) スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
- 7) コンセント用電源アダプタを必ずご持参下さい。
※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

第6回大連合大会期間中の会議等のお知らせ

1 第30回日本臨床栄養学会総会

- ① 理事会 2008年10月9日(木) 18:00～20:00
昭和女子大学・学園本部館3階・中会議室
- ② 評議員会 2008年10月11日(土) 12:10～13:00
大手町サンケイプラザ3階・第4会場(311 - 312号室)
- ③ 総会 2008年10月11日(土) 13:00～13:30
大手町サンケイプラザ4階・第1会場(ホール)

2 第29回日本臨床栄養協会総会

- ① 理事会 2008年10月9日(木) 16:00～17:30
昭和女子大学・学園本部館3階・中会議室
- ② 評議員会 2008年10月10日(金) 12:10～13:00
大手町サンケイプラザ3階・第4会場(311 - 312号室)
- ③ 総会 2008年10月10日(金) 13:00～13:30
大手町サンケイプラザ4階・第1会場(ホール)

3 合同懇親会

日時：2008年10月10日(金) 18:10～20:10
会場：大手町サンケイプラザ3階・第4会場(311 - 312号室)
参加費：5,000円

第6回大連合大会タイムスケジュール

平成20年 **10月9日**(木) (第1日目)

	第1会場 4階 ホール	第2会場 3階 301-302号室	第3会場 3階 303-304号室	第4会場 3階 311-312号室	第5会場 2階 201-202号室
9:00					
10:00					
11:00					
12:00					
13:00					
14:00	13:30~15:30 市民公開講座 いのち 生命の呼び覚まし -食に始まり、食で輝く- 多田 紀夫 横山 淳一 足立香代子 水島 広子 共催：大塚製薬(株)				
15:00					
16:00					
17:00					
18:00					
19:00					

平成20年10月10日(金) (第2日目)

	第1会場 4階 ホール	第2会場 3階 301-302号室	第3会場 3階 303-304号室	第4会場 3階 311-312号室	第5会場 2階 201-202号室
9:00	8:50 開会式 9:00~10:30 シンポジウム1 肥満食事療法の 現状と展望 座長：宮崎 滋 野本 尚子	9:00~10:30 ワークショップ1 ミネラルの不足と 過剰の病態 ～現代医療の 問題点として～ 座長：鈴木 和春 戸田 和正	9:00~9:30 教育講演1 肥満症・メタボリックシンドロームにおける 脂質異常症の食事・生活指導の考え方 演者：武城 英明 9:30~10:00 教育講演2 高血圧食事療法 演者：上原啓志夫	9:00~10:00 一般演題 腎疾患・透析 O-001~006 座長：長谷 弘記 竹内 恭子	9:00~10:00 一般演題 栄養補給 O-027~032 座長：久保 宏隆 高岸 和子
10:00	10:30~12:00 パネルディスカッション1 心臓リハビリの 栄養管理 座長：島田 和典 池上 富子	10:30~12:00 ワークショップ2 COPDの食事療法 座長：木村 弘 田中 弥生	10:00~10:30 教育講演3 健康食品・サプリメントのエビデンスによって 作用の有効性と安全性は担保されるのか 演者：徳山 尚吾 10:30~11:00 教育講演4 胃瘦(いろう)の「イ・ロ・ハ」 演者：高橋美香子 11:00~12:00 デベート 日本人における トランス型脂肪酸 摂取のとらえ方 演者：永田 純一 鈴木 平光	10:00~10:50 一般演題 抗酸化①食品 O-007~011 座長：岡島 史宣 藤原 葉子 10:50~11:50 一般演題 抗酸化②その他 O-012~017 座長：近藤 和雄 山口 宏二	10:00~11:00 一般演題 消化器疾患 O-033~037 座長：佐々木雅也 鈴木 和子 11:00~12:00 一般演題 肥満症・病態・合併症 O-038~043 座長：田中 明 松崎 政三
12:00	12:10~13:00 ランチョンセミナー1 コレステロール吸収 制御の最新知見 演者：長田 恭一 吉田 雅幸 共催：バイエル薬品(株)	12:10~13:00 ランチョンセミナー2 糖尿病血管合併症阻止を 目指した食事療法の実際 演者：山岸 昌一 共催：(株)ニチレイフーズ	12:10~13:00 ランチョンセミナー3 経腸栄養剤の種類と用法 ～最近のトピックス～ 演者：福島 亮治 共催：テルモ(株)	12:10~13:00 協会評議員会	
13:00	13:00~13:30 協会総会 13:30~14:00 協会理事長講演 古くて新しい話 ～ビタミンの臨床～ 演者：橋詰 直孝	中 継			
14:00	14:00~15:00 特別講演1 いのちを育む 演者：坂東眞理子 15:00~15:30 協会会長講演 ウイルソン病の食事 演者：山崎 大治				
15:00	15:30~17:00 シンポジウム2 炎症性腸疾患の 食事療法 座長：鈴木 康夫 白石 弘美		15:30~17:00 ワークショップ3 腎疾患の栄養管理 座長：重松 隆 金澤 良枝	15:30~16:00 教育講演5 遺伝子組換え食物の可能性 演者：田部井 豊 16:00~16:30 教育講演6 褥瘡と栄養(経腸栄養管理 時の微量元素の重要性) 演者：湧上 聖 16:30~17:00 教育講演7 アスタキサンチンの効果と安全性 演者：矢澤 一良	15:30~16:20 一般演題 糖尿病① 指導・治療・その他 O-018~022 座長：小山 朝一 藤井 穂波 16:20~17:00 一般演題 ライフステージ① 小児から思春期、妊娠期 O-023~026 座長：戸谷 誠之 新宅 治夫
16:00	17:00~18:00 イブニングセミナー1 CKD(慢性腎臓病)重症 化予防のための生活・食 事管理について 演者：山縣 邦弘 共催：興和創薬(株)	17:00~18:00 イブニングセミナー2 病態に則したメタボリッ クシンドローム治療戦略 ～高TG、低HDL-Cが示すもの～ 演者：島野 仁 共催：キッセイ薬品工業(株)	17:00~18:00 イブニングセミナー3 肥満の脂肪組織で一体 何が起きているのか？ 演者：小川 佳宏 共催：持田製薬(株)	18:10~20:10 合同懇親会	
17:00					
18:00					
19:00					

平成20年 10月11日(土) (第3日目)

	第1会場 4階 ホール	第2会場 3階 301-302号室	第3会場 3階 303-304号室	第4会場 3階 311-312号室	第5会場 2階 201-202号室
8:00		8:00~9:00 モーニングセミナー 演者：鈴木 康夫 共催：東亜薬品工業㈱	プロバイオティクスの新たなる可能性 ~腸内細菌叢改善による潰瘍性大腸炎治療		
9:00	9:00~10:30 シンポジウム3 糖尿病食事療法の問題点と対策 座長：横山 淳一 有賀喜代子	9:00~10:30 ワークショップ4 緩和ケアの食事療法 座長：戸倉 夏木 桑原 節子	9:00~9:30 教育講演8 生活習慣と尿酸 演者：山本 徹也 9:30~10:00 教育講演9 食物アレルギーへの対応について 演者：海老澤元宏	9:00~10:00 一般演題 栄養評価・NST O-053~058 座長：小沼 富男 鞍田 三貴	9:00~9:50 一般演題 脂質異常②食事関係 O-078~082 座長：石川 俊次 山下 光雄
10:00	10:30~12:00 パネルディスカッション2 小児から思春期までの栄養 座長：吉田 博 朝倉比都美	10:30~12:00 若手奨励賞 7演題発表と審査 座長：多田 紀夫 戸田 洋子	10:00~10:30 教育講演10 NSTにおける嚥下障害への対応 演者：藤谷 順子 10:30~11:00 教育講演11 肝疾患と栄養 演者：横須賀 収 11:00~11:30 教育講演12 健康食品の安全性確保について 演者：調所 勝弘 11:30~12:00 教育講演13 酸化ストレスを制御する食品成分と疾病予防 演者：寺尾 純二	10:00~10:50 一般演題 心血管・動脈硬化 O-059~063 座長：小林 淳二 野口 節子 10:50~11:50 一般演題 高齢者と栄養②治療 O-064~069 座長：横手幸太郎 武田 純枝	9:00~10:40 一般演題 栄養指導①メタボリックシンドロームを中心に O-083~087 座長：亀山 正明 塚田 定信 10:40~11:40 一般演題 肥満症②治療食 O-088~093 座長：井上 郁生 芳野 緑
12:00	12:10~13:00 ランチョンセミナー4 楽しく患者をやる気にさせる食事指導 演者：坂根 直樹 共催：サニーヘルス㈱	12:10~13:00 ランチョンセミナー5 新しい血管機能検査法CAVIを指標とした新たな抗動脈硬化法の展開 演者：宮下 洋 共催：フクダ電子㈱	12:10~13:00 ランチョンセミナー6 抗酸化、抗炎症を結ぶアスタキサンチンの役割 演者：柳内 秀勝 共催：富士化学工業㈱	12:10~13:00 学会評議員会	
13:00	13:00~13:30 学会総会		13:30~13:50 学会前理事長講演 臨床栄養学に求められること -学会設立の趣旨に照らして- 演者：秦 茂哉 13:50~14:10 学会理事長講演 栄養学の温故知新 演者：板倉 弘重		
14:00	13:30~14:10 日本臨床栄養学会 設立30周年を迎えて 14:10~14:30 学会会長講演 "糖と酸素"は両方の刃を踏まえた食事 演者：白井 厚治 14:30~15:30 特別講演2 馬鹿な免疫と利口な免疫 演者：奥村 康	中 継			
15:00	15:30~17:00 シンポジウム4 NSTの夢と現実-アウトカムはあるのか 座長：鷺澤 尚宏 大谷 幸子	15:30~17:00 サプリメントフォーラム サプリメントの科学的実証 座長：清水 俊雄 上原万里子	15:30~16:00 教育講演14 腸内細菌と健康:プロバイオティクスとプレバイオティクス 演者：飯野 久和 16:00~17:00 教育講演15 健診・保健指導-現場から- 演者：井上 浩一 古井 祐司	15:30~16:20 一般演題 骨代謝 O-070~074 座長：西川 哲男 海老沢秀道 16:20~17:00 一般演題 ライフステージ②更年期 O-075~077 座長：山澤 功二 池田 秀子	15:30~16:10 一般演題 糖尿病②食後糖代謝 O-094~097 座長：洪 秀樹 合田 敏尚 16:10~16:50 一般演題 栄養指導②システム管理 O-098~101 座長：篠宮 正樹 石川 紀子
17:00	17:00~18:00 イブニングセミナー4 メタボリックシンドロームの病態へのアプローチ 演者：櫃本 孝志 共催：積水メディカル㈱				
18:00	18:00~ 若手奨励賞結果発表、表彰閉会式				
19:00					

第30回日本臨床栄養学会総会・第29回日本臨床栄養協会総会
第6回大連合大会プログラム

10月11日(土) 第1会場(4階ホール)

13:00～13:30 **学会総会**

13:30～14:10 **日本臨床栄養学会 設立30周年を迎えて**

13:30～13:50 **学会前理事長講演** 座長：白井 厚治 第30回日本臨床栄養学会総会 会長

臨床栄養学に求められること ―学会設立の趣旨に照らして―

秦 葭哉 紘友会三鷹病院内科 / 常磐大学大学院コミュニティ振興学研究科

13:50～14:10 **学会理事長講演**

栄養学の温故知新

板倉 弘重 日本臨床栄養学会 理事長

14:10～14:30 **学会会長講演**

座長：板倉 弘重 日本臨床栄養学会 理事長

“糖と酸素”は両刃の刃を踏まえた食事

白井 厚治 東邦大学医療センター佐倉病院

10月10日(金) 第1会場(4階ホール)

13:00～13:30 **協会総会**

15:00～15:30 **協会会長講演**

座長：橋詰 直孝 和洋女子大学生生活科学系人間栄養学研究室

ウィルソン病の食事

山崎 大治 第29回日本臨床栄養協会総会 会長

13:30～14:00 **協会理事長講演**

座長：片岡 邦三 東海大学医学部附属東京病院

古くて新しい話 ―ビタミンの臨床―

橋詰 直孝 和洋女子大学生生活科学系人間栄養学研究室

10月10日(金) 第1会場(4階ホール)

14:00～15:00 **特別講演1**

座長：山崎 大治 第29回日本臨床栄養協会総会 会長

いのちを育む

坂東眞理子 昭和女子大学 学長

10月11日(土) 第1会場(4階ホール)

14:30～15:30 **特別講演2**

座長：白井 厚治 第30回日本臨床栄養学会総会 会長

生命の呼び覚まし 一食に始まり、食で輝くを科学するー
馬鹿な免疫と利口な免疫

奥村 康 順天堂大学医学部アトピー疾患研究センター

10月10日(金) 第3会場(303-304号室)

9:00～9:30 **教育講演01**

座長：及川 眞一 日本医科大学内分代謝内科

肥満症・メタボリックシンドロームにおける脂質異常症の食事・生活指導の考え方

武城 英明 千葉大学大学院臨床遺伝子応用医学

9:30～10:00 **教育講演02**

座長：稲本 元 慶應義塾大学医学部 内科学教室
腎臓内分代謝内科 中央透析室

高血圧食事療法

上原誉志夫 東京大学保健センター

10:00～10:30 **教育講演03**

座長：篠塚 和正 武庫川女子大学 薬学部

健康食品・サプリメントのエビデンスによって作用の有効性と安全性は担保されるのか

徳山 尚吾 神戸学院大学薬学部 臨床薬学研究室

10:30～11:00 **教育講演04**

座長：長谷部正晴 医療法人社団大成会 長汐病院

胃瘦(いろう)の「イ・ロ・ハ」

高橋美香子 鶴岡協立病院 内科

15:30～16:00 **教育講演05** 座長：森 聖二郎 東京都老人医療センター 内科

遺伝子組換え食品の可能性

田部井 豊 農業生物資源研究所 遺伝子組換え研究推進室

16:00～16:30 **教育講演06** 座長：荒木 順子 元 東京家政大学家政学部栄養学科

褥瘡と栄養（経腸栄養管理時の微量元素の重要性）

湧上 聖 北中城若松病院

16:30～17:00 **教育講演07** 座長：末木 一夫 日本国際生命科学協会（ILSI Japan）

アスタキサンチンの効果と安全性

矢澤 一良 東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科、
ヘルスフード科学（中島董一郎記念）寄附講座

10月11日（土） 第3会場（303-304号室）

9:00～9:30 **教育講演08** 座長：藤原 政嘉 大阪青山大学 健康科学部

生活習慣と尿酸

山本 徹也 兵庫医科大学 内科学講座 内分泌・代謝科

9:30～10:00 **教育講演09** 座長：川合 眞一 東邦大学医療センター 大森病院 膠原病科

食物アレルギーへの対応について

海老澤元宏 国立病院機構 相模原病院 臨床研究センター アレルギー性疾患研究部

10:00～10:30 **教育講演10** 座長：大澤 繁男 鎌倉女子大学 家政学部

NSTにおける嚥下障害への対応

藤谷 順子 国立国際医療センター リハビリテーション科

10:30～11:00 **教育講演11** 座長：住野 泰清 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

肝疾患と栄養

横須賀 収 千葉大学大学院 医学研究院 腫瘍内科学

10月11日(土) 第3会場(303-304号室)

11:00～11:30 **教育講演12**

座長：古畑 公 和洋女子大学家政学部健康栄養学科

「健康食品」の安全性確保について

調所 勝弘 厚生労働省医薬食品局 食品安全部基準審査課 新開発食品保健対策室

11:30～12:00 **教育講演13**

座長：松本 明世 城西大学薬学部医療栄養学科

酸化ストレスを制御する食品成分と疾病予防

寺尾 純二 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部食品機能学

15:30～16:00 **教育講演14**

座長：鈴木 康夫 東邦大学医療センター佐倉病院 内科

腸内細菌と健康；プロバイオティックスとプレバイオティックス

飯野 久和 昭和女子大学大学院 生活機構研究科

16:00～17:00 **教育講演15**

座長：松崎 政三 関東学院大学 人間環境学部

健診・保健指導 ー現場からー

1 特定保健指導実施に向けた日本栄養士会の取り組み
ー栄養ケア・ステーション事業構築に向けた体制づくりー

井上 浩一 日本栄養士会 常任理事

2 情報提供・特定保健指導による効果検証

古井 祐司 HCCヘルスケア・コミッティー株式会社代表取締役、
東京大学医学部附属病院22世紀医療センター

10月10日(金) 第1会場(4階ホール)

9:00～10:30 **シンポジウム1**

座長：宮崎 滋 東京通信病院 内科
野本 尚子 千葉大学医学部附属病院 栄養管理室

肥満食事療法の現状と展望

1 中高齢者へのシンプル・ダイエット

近藤 博重 近藤クリニック 院長

2 肥満症治療ガイドラインにみる食事療法の現状と展望

徳永 勝人 みどり健康管理センター

3 肥満症栄養指導の問題点と今後の課題

木暮 香織 東京通信病院 栄養管理室

4 いま、食事支援に求められる幅広い視点

佐野 喜子 (株)ニュートリート代表、
国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター予防医学研究部 研究医員

15:30～17:00 **シンポジウム2**

座長：鈴木 康夫 東邦大学医療センター佐倉病院 内科
白石 弘美 人間総合科学大学人間科学部 健康栄養学科

炎症性腸疾患の食事療法

**1 食事中 n-3/n-6 比を 1 に近づける食事療法における
炎症性腸疾患の緩解維持効果の検討**

内山 幹 東京慈恵会医科大学附属柏病院 消化器・肝臓内科

2 クロウン病増悪因子からみた栄養療法の重要性

辻川 知之 滋賀医科大学 消化器内科

3 小児クローン病における栄養療法・食事療法

今野武津子 JA 北海道厚生連 札幌厚生病院 小児科

**4 n-3系多価不飽和脂肪酸食品交換表による食事療法 (n-3PUFA・DP) と
クローン病患者のアドヒアランスの検討**

白石 弘美 人間総合科学大学人間科学部 健康栄養学科

5 クロウン病患者における中鎖脂肪酸の有効性の検討

細江 伸央 東邦大学医療センター佐倉病院 内科

10月11日(土) 第1会場(4階ホール)

9:00～10:30 **シンポジウム3**

座長：横山 淳一 東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病代謝
内分泌内科

有賀喜代子 東邦大学医療センター佐倉病院 栄養部

糖尿病食事療法の問題点と対策

1 食後高血糖予防食としての低糖質食の有用性

小山 朝一 東邦大学医療センター佐倉病院 糖尿病内分泌代謝センター

2 糖尿病治療食とたんぱく質摂取量について

蒲池 桂子 女子栄養大学 栄養クリニック

3 勧められる炭水化物とカーボカウント

川島由起子 聖マリアンナ医科大学病院 栄養部

4 日本人糖尿病の特徴：食後高血糖の重要性とその対策

福島 光夫 先端医療センター 健康情報研究グループ

15:30～17:00 **シンポジウム4**

座長：鷺澤 尚宏 東邦大学医療センター大森病院 NST
大谷 幸子 東京大学医学部附属病院 栄養管理室

NSTの夢と現実－アウトカムはあるのか

1 アジアにおけるNSTの現状と将来

丸山 道生 東京都保健医療公社 大久保病院 外科 NST

2 NSTのアウトカムと臨床指標

秋山 和宏 東葛クリニック病院 外科

3 NST薬剤師の現実と夢

廣井 順子 東京都立墨東病院 薬剤科

4 NSTの夢と現実 アウトカムはあるのか ～看護師からみた当院NST活動の現状と問題点～

伊東七奈子 前橋赤十字病院 NST

5 NSTの夢と現実－アウトカムはあるのか 栄養士として

長谷川由美 (財) 聖路加国際病院 栄養科

10月10日(金) 第2会場(301-302号室)

9:00～10:30 **ワークショップ1**

座長：鈴木 和春 東京農業大学 応用生物科学部
戸田 和正 川崎市多摩病院 栄養部

ミネラルの不足と過剰の病態 ～現代医療の問題点として～

- 1 ミネラルの不足と過剰の病態 –マグネシウム摂取の現状を中心に–
横田 邦信 東京慈恵会医科大学
- 2 ミネラルの過剰摂取と病態 ～リンを中心に～
松崎 広志 東京農業大学短期大学部 栄養学科
- 3 食生活習慣に基因するミネラル過不足と疾患について
戸田 和正 川崎市多摩病院 栄養部(聖マリアンナ医科大学)
- 4 高齢者のミネラル栄養の現状
小原 仁 国立病院機構釜石病院 栄養管理室

10:30～12:00 **ワークショップ2**

座長：木村 弘 奈良県立医科大学 内科学第二講座
田中 弥生 駒沢女子短期大学 食物栄養科

COPDの食事療法

- 1 COPDにおける栄養障害の病態と対策
吉川 雅則 奈良県立医科大学 内科学第二講座
- 2 COPDの栄養療法の実際
野村浩一郎 東京都立広尾病院 呼吸器科
- 3 外来におけるCOPD患者の栄養管理の実際
前田 玲 医療法人社団杏和会 おびひろ呼吸器科内科病院
- 4 COPD患者の栄養管理
岩川 裕美 滋賀医科大学附属病院 栄養治療部

10月10日(金) 第2会場(301-302号室)

15:30～17:00 **ワークショップ3** 座長：重松 隆 和歌山県立医科大学 腎臓内科・血液浄化センター
金澤 良枝 東京家政学院短期大学 生活科学科

腎疾患の栄養管理

- 1 慢性腎不全患者に対する高度蛋白制限食(0.5g/kg未満)の進行抑制効果
大谷 晴久 良秀会和歌山KDクリニック
- 2 保存期慢性腎不全における低たんぱく食療法の効果と実際
菅野 丈夫 昭和大学藤が丘病院 栄養科
- 3 残腎機能を有する透析患者に対する新しい栄養・透析管理方式の提案
—保存的食事療法と低頻度血液透析(週1回)の複合療法—
中尾 俊之 東京医科大学 腎臓内科
- 4 透析患者のためのミネラル管理 —効果的な栄養指導とは—
森山 幸枝 広島女学院大学生生活科学部 管理栄養学科、佐藤循環器科内科

10月11日(土) 第2会場(301-302号室)

9:00～10:30 **ワークショップ4** 座長：戸倉 夏木 大船中央病院 外科
桑原 節子 国立がんセンター中央病院 栄養管理室

緩和ケアの食事療法

- 1 食事からこころのケアへ 臨床で役立つ精神腫瘍学の知識
小川 朝生 国立がんセンター東病院 精神腫瘍科
- 2 管理栄養士が支える心と食事のケア
河野 公子 国立がんセンター東病院 栄養管理室
- 3 緩和ケア病棟における管理栄養士の役割とチーム医療
山邊志都子 日本赤十字社医療センター 栄養課
- 4 終末期がん患者の症状緩和における栄養学的アプローチ
茅根 義和 東芝病院 緩和ケア科

10月10日(金) 第1会場(4階ホール)

10:30～12:00 **パネルディスカッション1**

座長：島田 和典 順天堂大学医学部 循環器内科
池上 富子 九州厚生年金病院 栄養部

心臓リハビリの栄養管理

1 心臓リハビリテーションの栄養管理

池上 富子 九州厚生年金病院 栄養部

**2 包括的心臓リハビリテーションを考える
～外来におけるサクセスフル栄養指導を求めて～**

田嶋佐和子 関西医科大学附属枚方病院 栄養管理部

3 心臓リハビリテーションにおける包括的生活習慣指導の臨床効果

島田 和典 順天堂大学医学部 循環器内科、順天堂大学医学部附属順天堂医院健康スポーツ室

4 心筋梗塞後の栄養指導を含む包括的心臓リハビリテーションの効果

木庭 新治 昭和大学医学部 内科学講座・循環器内科学部門

10月11日(土) 第1会場(4階ホール)

10:30～12:00 **パネルディスカッション2**

座長：吉田 博 東京慈恵会医科大学附属柏病院
総合診療部
朝倉比都美 社会福祉法人聖母会聖母病院 栄養室

小児から思春期までの栄養

1 小児・思春期の栄養諸問題

児玉 浩子 帝京大学医学部 小児科

2 小児の生活習慣病と栄養 ー胎児からメタボリックシンドロームへー

岡田 知雄 日本大学医学部 小児科学系 小児学分野

3 学童期の栄養の諸問題

岡崎 光子 女子栄養大学 栄養学部

4 噛まない食事、糖と脂肪の食事 ー若年者における分析

倉恒ひろみ 川崎医科大学附属病院 栄養部

10月10日(金) 第3会場(303-304号室)

11:00~12:00 **ディベート**

座長：多田 紀夫 東京慈恵会医科大学附属柏病院 内科総合診療部

日本人におけるトランス型脂肪酸摂取のとりえ方

1 日本人におけるトランス型脂肪酸のとりえ方

永田 純一 独立行政法人国立健康・栄養研究所 食品保健機能プログラム

2 トランス型脂肪酸の危険性について

鈴木 平光 女子栄養大学 食品生産科学研究室

10月11日(土) 第2会場(301-302号室)

15:30~17:00 **サプリメントフォーラム**

座長：清水 俊雄 名古屋文理大学 健康生活学部

上原万里子 東京農業大学 応用生物科学部栄養科学科

サプリメントの科学的実証

1 健康表示の科学的根拠とその国際比較

清水 俊雄 名古屋文理大学 健康生活学部

2 特定保健用食品(特保)の審査について

志村二三夫 十文字学園女子大学 人間生活学部

3 トクホ「黒烏龍茶」の開発

太田 裕見 サントリー株式会社健康科学研究所

4 「健康食品」の科学的根拠とデータベース

梅垣 敬三 (独)国立健康・栄養研究所 情報センター

10月10日(金) 12:10～13:00

ランチョンセミナー1 第1会場(4階ホール)

共催：バイエル薬品(株)

座長：及川 眞一 日本医科大学内科学講座内分泌代謝部門 教授

コレステロール吸収制御の最新知見

1 食品中に含まれる酸化ステロールの脂質代謝および免疫機能攪乱作用

長田 恭一 明治大学 農学部農芸科学 准教授

2 動脈硬化性疾患予防をめざした脂質異常症治療の新しい治療戦略ーコレステロール吸収制御は新しい治療ターゲットとなるかー

吉田 雅幸 東京医科歯科大学生命倫理研究センター 教授

ランチョンセミナー2 第2会場(301-302号室)

共催：(株)ニチレイフーズ

座長：坂本 元子 和洋女子大学 学長

糖尿病血管合併症阻止を目指した食事療法の実際

山岸 昌一 久留米大学医学部糖尿病性血管合併症病態・治療学講座 教授

ランチョンセミナー3 第3会場(303-304号室)

共催：テルモ(株)

座長：大柳 治正 近畿大学医学部 医学部長

経腸栄養剤の種類と用法 ～最近のトピックス～

福島 亮治 帝京大学 外科学講座 教授

10月11日(土) 12:10～13:00

ランチョンセミナー4 第1会場(4階ホール)

共催：サニーヘルス(株)

座長：脇 昌子 静岡市立静岡病院内分泌代謝科 科長

楽しく患者をやる気にさせる食事指導

ーメタボ対策、フォーミュラ食、カーボカウントを例にー

坂根 直樹 京都医療センター 予防医学研究室 室長

ランチョンセミナー5 第2会場(301-302号室)

共催：フクダ電子(株)

座長：多田 紀夫 東京慈恵会医科大学附属柏病院 内科総合診療部

新しい血管機能検査法 CAVI を指標とした新たな抗動脈硬化療法の展開

宮下 洋 東邦大学医療センター佐倉病院 内科 准教授

ランチョンセミナー6 第3会場(303-304号室)

共催：富士化学工業(株)

座長：内藤 裕二 京都府立医科大学医学部 消化器内科学 准教授

抗酸化、抗炎症を結ぶアスタキサンチンの役割

ーアスタキサンチンのメタボリックシンドロームへの応用の可能性ー

柳内 秀勝 東京慈恵会医科大学大学院 代謝栄養内科学

10月10日(金) 17:00～18:00

イブニングセミナー1 第1会場(4階ホール)

共催：興和創薬(株)

座長：寺本 民生 帝京大学医学部 内科学 教授

CKD(慢性腎臓病)重症化予防のための生活・食事管理について

山縣 邦弘 筑波大学大学院人間総合科学研究科疾患制御医学専攻腎臓 病態医学分野 教授

イブニングセミナー2 第2会場(301-302号室)

共催：キッセイ薬品工業(株)

座長：武城 英明 千葉大学臨床遺伝子応用医学 教授

病態に則したメタボリックシンドローム治療戦略 -高TG、低HDL-Cが示すもの-

島野 仁 筑波大学代謝・内分泌制御医学分野内分泌内科 教授

イブニングセミナー3 第3会場(303-304号室)

共催：持田製薬(株)

座長：武田 英二 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部・臨床栄養学 教授

肥満の脂肪組織で一体何が起きているのか？

小川 佳宏 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子代謝医学分野、
東京医科歯科大学グローバルCOEプログラム

10月11日(土) 8:00～9:00

モーニングセミナー 第2会場(301-302号室)

共催：東亜薬品工業(株)

座長：白井 厚治 東邦大学医療センター佐倉病院 院長

プロバイオティクスの新たなる可能性 ～腸内細菌叢改善による潰瘍性大腸炎治療

鈴木 康夫 東邦大学医療センター佐倉病院 内科 教授

10月11日(土) 17:00～18:00

イブニングセミナー4 第1会場(4階ホール)

共催：積水メディカル(株)

座長：板倉 弘重 茨城キリスト教大学 教授

メタボリックシンドロームの病態へのアプローチ

櫃本 孝志 東邦大学医療センター佐倉病院 内科 ひつもと内科循環器医院

10月11日(土) 10:30～12:00

若手奨励賞 第2会場(301-302号室) 座長:多田 紀夫 東京慈恵会医科大学附属柏病院 内科総合診療部
戸田 洋子 大阪青山大学 健康科学部 健康栄養学科 教授

(7演題発表と審査)

① レモンの葉抽出物のアンドロゲン様作用について

○石井 美深、小山 智之、矢澤 一良

東京海洋大学 大学院 海洋技術研究科 ヘルスフード科学(中島董一郎記念) 寄附講座

② 低比重リポ蛋白・高比重リポ蛋白コレステロール比と栄養摂取との関連

～ Sapporo Life-style Study ～

○岸本 憲明¹⁾、安江 千歳²⁾、鈴木 純子³⁾、加藤華奈子⁴⁾、室田 恵⁵⁾、
山部 秀子⁶⁾、山際 睦子⁷⁾、黒川 正博⁷⁾、村松 宰⁸⁾、河口 明人⁹⁾

1) 栗山赤十字病院 循環器科、2) 特定医療法人 柏葉脳神経外科病院 栄養科、
3) 北海道文教大学 人間科学部 健康栄養学科、4) 医療法人 溪仁会 西円山病院 栄養科、
5) 北海道大学生協、6) 天使大学 看護栄養学部 栄養学科、7) 北海道栄養士会、
8) 松本大学 人間健康学部 健康栄養学科、9) 北海道大学大学院 教育学研究院 人間発達科学

③ 新規動脈硬化因子 Apop-1による酸化ストレス産生の促進と細胞老化誘導作用

○河端 真実¹⁾、深田 瑠美²⁾、宮永 克子¹⁾、福尾 恵介²⁾

1) 武庫川女子大学大学院 生活環境学研究科 食物栄養学専攻、
2) 武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科

④ 麦が食後血糖値およびデスアシルグレリンに及ぼす影響

○佐久間理英、奥村 仙示、武田 英二

徳島大学 大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 臨床栄養学分野

⑤ 温州みかん由来β-クリプトキサンチンはメタボリックシンドロームを改善する

○白倉 義之¹⁾、高柳 勝彦¹⁾、向井 克之¹⁾、土田 隆²⁾

1) ユニチカ株式会社 中央研究所、2) 磯子中央・脳神経外科病院

⑥ 大腸がん外来化学療法患者における治療経過中の栄養障害とその原因の検討

○片桐 恭子¹⁾、久保 宏隆¹⁾、白石 弘美²⁾、太田 智之³⁾

1) 聖徳大学大学院 人間栄養学科、2) 人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科、
3) 札幌東徳洲会病院 消化器センター

⑦ 糖質制限食、特にフォーミュラ食が内臓脂肪量及び糖脂質代謝に与える影響
～ Zucker fatty rat による検討～

○山口 崇¹⁾、番 典子¹⁾、川名 秀俊¹⁾、永山 大二¹⁾、大平 征宏¹⁾、
齋木 厚人¹⁾、遠藤 溪¹⁾、小山 朝一¹⁾、渡辺 仁²⁾、渡邊 房子¹⁾、
宮下 洋¹⁾、白井 厚治¹⁾

1) 東邦大学医療センター佐倉病院 内科、2) 東邦大学医療センター佐倉病院 臨床検査医学

結果発表と表彰は、18:00～ 第1会場で行われます。

市民公開講座

いのち
テーマ **生命の呼び覚まし —食に始まり、食で輝く—**
輝く長寿のための食事

日 程

日 時：2008年(平成20年)10月9日(木) 13:30～15:30

会 場：大手町サンケイプラザ 4F ホール

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2

座 長

第30回日本臨床栄養学会総会 会長

東邦大学医療センター佐倉病院 病院長 白井 厚治 先生

第29回日本臨床栄養協会総会 会長

昭和女子大学 生活科学科 准教授 山崎 大治 先生

共 催

大塚製薬(株)

後 援

(社)日本医師会、(社)東京都医師会、(社)日本看護協会、
(社)日本薬剤師会、(社)日本栄養士会、

講演1 長寿のための栄養科学

東京慈恵会医科大学 大学院医学研究科 器官病態・治療学 代謝・栄養内科学 教授
多田 紀夫 先生

講演2 地中海型食事に学ぶ健康長寿

東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 教授
横山 淳一 先生

講演3 長寿のための糖分、繊維、水、塩分のじょうずな使い方

せんぼ東京高輪病院 栄養管理室長 足立香代子 先生

講演4 長寿のための心のケア

水島広子こころの健康クリニック(対人関係療法専門) 院長
慶應義塾大学医学部 非常勤講師(精神神経科)

水島 広子 先生

一般演題

10月10日(金) 第4会場

9:00～10:00

腎疾患・透析

座長：長谷 弘記 東邦大学医療センター大橋病院 腎臓内科
竹内 恭子 埼玉医科大学病院 栄養部

0-001 慢性腎臓病と心血管危険因子との関連

○山岡 寛子¹⁾、森田久美子¹⁾、江口 恵子²⁾、江端みどり²⁾、宗像 博美³⁾、
中島 啓^{2,3)}

1)城西大学大学院 薬学研究科 医療栄養学専攻、2)城西大学 薬学部 医療栄養学科、
3)社会保険大宮総合病院

0-002 肥満ラットにおける腎障害に対する食餌変更の影響の検討

○加藤 滋子¹⁾、大曲 勝久¹⁾、宗 正敏²⁾

1)長崎県立大学 看護栄養学部 栄養健康学科、2)良秀会高石藤井病院

0-003 CAPD 患者における食事療法に関するアンケート調査の検討

○奥村万寿美¹⁾、福井 富穂¹⁾、松岡久美子²⁾、西井由美子²⁾、堀江 正宣²⁾、
柴田 克己¹⁾

1)滋賀県立大学 人間文化学 研究科、2)大雄会第一病院

0-004 腎外来栄養指導における管理栄養士としての関わりを通して

○荒巻 典子¹⁾、菅野 義彦²⁾、金胎 芳子¹⁾、竹内 恭子¹⁾

1)埼玉医科大学病院 栄養部、2)埼玉医科大学病院 腎臓内科

0-005 血液透析(HD)患者の血清アルブミン(Alb)値を中心とした生命予後に影響する因子の解析

○藤田寿実子¹⁾、中谷 剛²⁾、半羽 慶行³⁾、重松 隆⁴⁾

1)中紀クリニック 血液浄化センター 栄養部、2)中谷病院 血液浄化センター オリオン、
3)新宮市立医療センター 血液浄化室、4)和歌山県立医科大学 腎臓内科 血液浄化センター

0-006 免疫抑制剤(FK506)によって誘導される腎細胞傷害に対する緑茶抽出物の保護効果とそのメカニズム

○湯浅(小島) 明子

大阪市立大学大学院 生活科学研究科 栄養機能科学分野

座長：岡島 文宜 日本医科大学附属病院 内科学教室講座 血液・消化器・内分泌代謝内科
藤原 葉子 お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科

0-007 シソの LDL 被酸化能に関する検討

○才田 恵美、岸本 良美、飯塚 麻貴、野本佳世子、平田悠美子、永井 美宇、
村上 香純、田口 千恵、谷 真理子、近藤 和雄

お茶の水女子大学 生活環境教育研究センター

0-008 ライチポリフェノールが LDL 被酸化能に及ぼす影響の検討

○平田悠美子¹⁾、岸本 良美¹⁾、飯塚 麻貴¹⁾、才田 恵美¹⁾、野本佳世子¹⁾、
永井 美宇¹⁾、村上 香純¹⁾、田口 千恵¹⁾、貴堂としみ¹⁾、北舘健太郎²⁾、
若命 浩二²⁾、谷 真理子¹⁾、近藤 和雄¹⁾

1)お茶の水女子大学 生活環境教育研究センター、2) (株)アミノアップ化学

0-009 べにふうき緑茶の LDL 抗酸化能に関する検討

○村上 香純、岸本 良美、飯塚 麻貴、才田 恵美、野本佳世子、平田悠美子、
永井 美宇、田口 千恵、谷 真理子、近藤 和雄

お茶の水女子大学 生活環境教育研究センター

0-010 サツマイモ葉部における抗酸化作用の検討

○永井 美宇、岸本 良美、飯塚 麻貴、才田 恵美、野本佳世子、平田悠美子、
村上 香純、田口 千恵、谷 真理子、近藤 和雄

お茶の水女子大学 生活環境教育研究センター

0-011 植物由来発酵エキス含有食品と抗酸化能

○久保 明¹⁾、神村 武²⁾、比嘉 辰典²⁾
池田ひろみ¹⁾、福原 延樹¹⁾、

1) 高輪メディカルクリニック

2) 熱帯資源植物研究所

0-012 血液の抗酸化活性測定とその応用 –アスタキサンチン摂取による変化–

○辰巳未佐子、奥谷 敦子、北尾 悟、葛谷 恒彦
大阪樟蔭女子大学大学院 人間科学研究科 人間栄養学専攻

0-013 喫煙者・非喫煙者に対する微量ミネラル付加食品による抗酸化療法

○朝川 貴博、田中 芳明、浅桐 公男、小林 英史、甲斐田章子、石井 信二、
八木 実
久留米大学 外科学講座 小児外科部門

0-014 γ シクロデキストリン包接によるコエンザイム Q10の吸収性改善

○城 文子¹⁾、中田 大介²⁾、四日 洋和²⁾、上梶 友記子¹⁾、寺尾 啓二²⁾、
中野 正人³⁾
1)株式会社 テラバイオレメディック、2)株式会社 シクロケム、3)中野クリニック

0-015 CoQ10包接体とビタミンCによる還元型CoQ10の生成

○上梶友記子¹⁾、中田 大介²⁾、四日 洋和²⁾、城 文子¹⁾、寺尾 啓二²⁾、
中野 正人³⁾
1)株式会社 テラバイオレメディック、2)株式会社 シクロケム、3)中野クリニック

0-016 イソプレノイド類の酸化安定性改善に及ぼすシクロデキストリンの効果

○四日 洋和¹⁾、中田 大介¹⁾、上梶友記子²⁾、城 文子²⁾、寺尾 啓二¹⁾、
中野 正人³⁾
1)株式会社 シクロケム、2)株式会社 テラバイオレメディック、3)中野クリニック

0-017 α リポ酸・コエンザイム Q10の運動能力向上に対する γ シクロデキストリンの効果

○中田 大介¹⁾、上梶友記子²⁾、四日 洋和¹⁾、城 文子²⁾、寺尾 啓二¹⁾、
中野 正人³⁾、中西 邦夫⁴⁾
1)株式会社 シクロケム、2)株式会社 テラバイオレメディック、3)中野クリニック、
4)摂南大学 薬学部

座長：小山 朝一 東邦大学医療センター佐倉病院 内科
藤井 穂波 東海大学医学部附属病院 診療技術部栄養科

0-018 中高年2型糖尿病患者の食事摂取状況と健康行動の認識との関係
～HbA1c 高値者男女の比較～

○瀧本まどか¹⁾、中村美知子²⁾

1)元 山梨大学 大学院 医学工学総合教育部、2)山梨大学 大学院 医学工学総合研究部

0-019 非肥満大学生の75gOGTTにおける反応パターンの解析と栄養分析

○寺澤 理恵¹⁾、服部 由香¹⁾、上妻いくえ¹⁾、熊埜御堂 章²⁾、黒田 涼子³⁾、
斉藤美恵子⁴⁾、衛藤 雅昭⁵⁾

1)奥羽大学 薬学部、2)高田中央病院 検査部、3)高田中央病院 栄養科、
4)高田中央病院 内科、5)奥羽大学薬学部疾患薬理学 / 附属病院内科

0-020 低栄養にて再入院した糖尿病患者の一症例

○久保田美保子¹⁾、脇 昌子²⁾、旗谷 雄二²⁾、勝山 徹³⁾、出羽 和恵⁴⁾、
勝又 祐子⁴⁾

1)静岡市立静岡病院 栄養科、2)静岡市立静岡病院 内分泌代謝科、
3)静岡市立静岡病院 薬剤科、4)静岡市立静岡病院 看護科

0-021 α リポ酸の継続的摂取が安静時代謝と耐糖能に及ぼす影響

○橋本 賢^{1,2,3)}、内田理恵子²⁾、寺田早耶香²⁾、森井沙衣子^{2,3)}、宮崎由美子²⁾、
鷲野 嘉映⁴⁾、高田 和夫^{2,5)}

1)愛知厚生連 尾西病院 栄養科、2)名古屋文理大学健康生活学部健康栄養学科臨床栄養研究室、
3)小林クリニック、4)岐阜聖徳大学、5)高田内科クリニック

0-022 1型糖尿病における新食品分類表を用いたカーボカウント法の有用性

○鈴木 和枝¹⁾、小山 朝一²⁾、池田 恭子¹⁾、古賀みどり¹⁾、大平 征宏²⁾、
有賀喜代子¹⁾、鈴木 康夫³⁾、白井 厚治³⁾

1)東邦大学医療センター佐倉病院 栄養部、
2)東邦大学医療センター佐倉病院 糖尿病内分泌代謝センター、
3)東邦大学医療センター佐倉病院 内科

10月10日(金) 第4会場

16:20～17:00 ライフステージ① 小児から思春期、妊娠期

座長：戸谷 誠之 昭和女子大学大学院 生活機構研究科

新宅 治夫 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学

0-023 母乳および人工乳に含まれる微量ミネラル元素は新生児にどのような影響を及ぼすか

○合阪 幸三

御茶ノ水・浜田病院 産婦人科

0-024 若年女性の月経前症候群に影響を与える食事因子の検討

○古木 美香、杉山 佳子

南九州大学 健康栄養学部 管理栄養学科

0-025 妊娠中の栄養摂取が母体および新生児に及ぼす影響についての検討
－ n-3系長鎖多価不飽和脂肪酸を中心に－

○葉山 紅実¹⁾、志賀 清悟¹⁾、北村 洋平²⁾

1) 昭和女子大学 生活科学科、2) 森永乳業 栄養科学研究所

0-026 胎児子宮内発育に関する臨床的検討

○須浪 杏奈、志賀 清悟

昭和女子大学 生活科学科

0-027 医療保険適応の経腸栄養剤使用中の寝たきり患者に対するマルチミネラルの
投与効果1 爪のミネラル分析から

○佐藤 明美¹⁾、中村 良一¹⁾、伊藤真智子¹⁾、前谷 容²⁾、盛田 俊介³⁾、
岩崎 泰雄³⁾、梶原 伸子⁴⁾、橋詰 直孝⁵⁾

1)医療法人社団 良優会 駒沢腎クリニック、2)東邦大学医療センター大橋病院、
3)東邦大学医療センター大森病院、4)(株)ファンケル、5)和洋女子大学

0-028 医療保険適応の経腸栄養剤使用中の寝たきり患者に対するマルチミネラルの
投与効果2 髪ミネラル分析から

○伊藤真智子¹⁾、佐藤 明美¹⁾、中村 良一¹⁾、前谷 容²⁾、盛田 俊介³⁾、
岩崎 泰雄³⁾、梶原 伸子⁴⁾、橋詰 直孝⁵⁾

1)医療法人社団 良優会 駒沢腎クリニック、2)東邦大学医療センター大橋病院、
3)東邦大学医療センター大森病院、4)(株)ファンケル、5)和洋女子大学

0-029 胃切除術患者の栄養補給についての検討

○柴田 みち¹⁾、吉田 美紀¹⁾、中村 心¹⁾、伊藤 彩香¹⁾、佐藤 和美¹⁾、
須川 明子¹⁾、川島由起子¹⁾、大坪 毅人²⁾

1)聖マリアンナ医科大学病院 栄養部、2)聖マリアンナ医科大学病院 消化器・一般外科

0-030 当院における栄養剤用バッグの導入について

○宮下 実、川島由起子

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 栄養部

0-031 複数の摂食関連因子障害を持つ上咽頭癌症例に対する栄養介入

○玉置まどか¹⁾、本田美和子¹⁾、高岸 和子²⁾

1)大阪厚生年金病院 栄養部、2)武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科

0-032 糖尿病加療中に皮膚筋炎を発症し嚥下障害と栄養不良となり、
複数栄養剤の混用により栄養状態が改善した1例

○川口美喜子

島根大学 医学部 附属病院 臨床栄養部

0-033 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) 患者への高濃度茶カテキン飲料の効果：
ランダム化二重盲検試験

○坂田隆一郎¹⁾、佐田 通夫¹⁾、時光 一郎²⁾

1) 久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門、2) 花王株式会社 ヘルスケア食品研究所

0-034 在宅経腸栄養療法施行中のクローン病患者に対する消化態流動食ペプチーノの有用性

○船越 紀子¹⁾、岩川 裕美¹⁾、池田 麻美¹⁾、兼田 千尋¹⁾、仲川 満弓¹⁾、
丈達 知子¹⁾、栗原 美香¹⁾、中西 直子¹⁾、佐々木雅也¹⁾、田中 俊宏¹⁾、
辻川 知之²⁾、藤山 佳秀²⁾

1) 滋賀医科大学付属病院 栄養治療部、2) 滋賀医科大学 消化器内科

0-035 ヨーグルトの効果的な食べ方に関する研究—摂取頻度による効果—

○楠木伊津美¹⁾、齋藤 康雄²⁾、伝法 公磨¹⁾、池田 隆幸¹⁾

1) 藤女子大学 人間生活学部 食物栄養学科、2) (株)グリコ乳業 中央研究所 研究開発部

0-036 胃切除術後患者の食物摂取状況と自覚症状の術前から術後の変化
—年齢による比較—

○根本 紀子、中村美知子

1) 静岡県立静岡がんセンター、2) 山梨大学大学院 医学工学総合研究部

0-037 クローン病患者に対する栄養指導

○古賀みどり¹⁾、池田 恭子¹⁾、鈴木 和枝¹⁾、有賀喜代子¹⁾、鈴木 康夫²⁾

1) 東邦大学医療センター佐倉病院 栄養部、

2) 東邦大学医療センター佐倉病院 消化器センター

0-038 人間ドック男性受診者における腹囲による内臓脂肪型肥満と20歳時からの体重増加率による比較検討

○山下 尚子¹⁾、松尾 由紀¹⁾、仲森 隆子²⁾、都島 基夫¹⁾

1) 医療法人医誠会 医誠会病院 ソフィア健康増進センター、2) 名古屋女子大学

0-039 増食と運動の併用による体重増量時の糖・脂質代謝の変動

○山田 哲雄¹⁾、倉沢 新一¹⁾、松崎 政三¹⁾、佐藤 容子¹⁾、田中 明²⁾

1) 関東学院大学 人間環境学部 健康栄養学科、2) 女子栄養大学大学院 臨床栄養医学研究室

0-040 飲酒による肥満、特に内臓脂肪面積への影響について

○久原 巻彦¹⁾、宇田 裕史²⁾、久村 哲也¹⁾、森岡 宏介¹⁾、佐伯 修¹⁾

1) 大阪府立大学 総合リハビリテーション学部 栄養療法学専攻、2) 医療法人 堺温心会病院

0-041 肥満外来患者への長期アミノ酸摂取による運動指導の効果

○大谷 勝¹⁾、渡邊 正司²⁾

1) 東京大学大学院新領域創成科学研究科、2) 医療法人社団明日佳 白石江仁会病院

0-042 運動と低カロリー食の併用によるメタボリックシンドローム改善効果

○八島 愛¹⁾、高波 嘉一¹⁾、川合ゆかり¹⁾、市川 寛²⁾、青井 渉³⁾、
河田 繁治⁴⁾、木村 穰⁵⁾、吉川 敏一⁶⁾

1) 京都府立医科大学 予防健康医学講座、2) 同志社大学 生命医科学部、
3) 京都府立大学 生命環境科学、
4) ノーザンライツコーポレーション 京都テルサフィットネスクラブ、
5) 関西医科大学 健康科学センター、6) 京都府立医科大学 消化器内科学

0-043 肥満男性におけるメタボリック症候群の構成因子と腎機能の関係について

○大荷 満生¹⁾、鳥羽 研二¹⁾、中島久実子²⁾、秦 葭哉³⁾

1) 杏林大学医学部 高齢医学、2) 山梨学院短期大学 食物栄養学科、
3) 常磐大学大学院 人間科学研究科

0-044 中・長鎖脂肪酸トリアシルグリセロールが高トリグリセリド血症者の
体脂肪・脂質代謝に及ぼす影響

○荒井 千恵、呉 堅、笠井 通雄

日清オイリオグループ株式会社 中央研究所

0-045 アスタキサンチン含有ソフトカプセル摂取の血清トリグリセライド値に及ぼす影響

○吉田 博^{1,2)}、柳内 秀勝¹⁾、伊藤公美恵¹⁾、友野 義晴³⁾、塚原 寛樹⁴⁾、
多田 紀夫¹⁾

1) 東京慈恵会医科大学 大学院 代謝栄養内科学、

2) 東京慈恵会医科大学大学附属柏病院 中央検査部、

3) 東京慈恵会医科大学大学附属柏病院 栄養部、4) 富士化学工業 ライフサイエンス事業部

0-046 米胚芽由来ポリコサノールのコレステロール低下作用について

○中島久実子、大荷 満生、水川真二郎、幡 芳樹、小笠原芳宏、木下信一郎、
秦 葭哉

多摩ポリコサノール研究会

0-047 異なる n-6/n-3 比を有する経腸栄養剤を長期投与した時のラット生体内における
脂肪酸組成の変化とその影響

○小沼 梢¹⁾、渡辺 睦行¹⁾、藤本健四郎²⁾

1) 昭和女子大学 生活科学部 生活科学科、2) 郡山女子大学 家政学部 食物栄養学科

0-048 在宅要介護高齢者の ADL 低下要因としての身体計測値変動

○井澤 幸子¹⁾、榎 裕美¹⁾、長谷川 潤¹⁾、岡田希和子¹⁾、井口 昭久²⁾、
葛谷 雅文¹⁾

1) 名古屋大学大学院 医学系研究科 老年科学、2) 愛知淑徳大学 医療福祉学部

0-049 高齢者の身体計測法の信頼性 ～上腕三頭筋皮下脂肪厚はどこまで信頼できるか～

○西岡 弘晶¹⁾、井口 光孝¹⁾、梅村 聡美²⁾

1) 名古屋記念病院 総合内科、2) 名古屋記念病院 臨床栄養科

0-050 高齢者における筋肉量の加齢変化と体脂肪の影響について

○大荷 満生¹⁾、鳥羽 研二¹⁾、中島久実子²⁾、秦 菫哉³⁾

1) 杏林大学医学部 高齢医学、2) 山梨学院短期大学 食物栄養学科、
3) 常磐大学大学院 人間科学研究科

0-051 外来患者を対象とした Mini-Nutritional Assessment を用いた栄養評価

○井上 啓子¹⁾、加藤 昌彦²⁾

1) 新生会第一病院 臨床栄養科、2) 椋山女学園大学大学院 生活科学研究科

0-052 パーキンソン病患者における体重減少の要因の検討

○寺島 優子¹⁾、倉貫 早智¹⁾、駒井さつき¹⁾、鈴木 孝昭²⁾、大島 淳²⁾、
矢崎 俊二²⁾、渡邊 裕文²⁾、川島由起子³⁾、宮下 実³⁾、宗 鈴美³⁾、
中村 丁次¹⁾

1) 神奈川県立保健福祉大学、2) 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 神経内科、
3) 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 栄養部

座長：小沼 富男 順天堂大学医学部附属 順天堂東京江東高齢者医療センター
鞍田 三貴 武庫川女子大学 生活環境学部食物栄養学科

0-053 4項目による入院時栄養スクリーニング法の検討

○梅村 聡美¹⁾、田所 史江¹⁾、国井 智子¹⁾、棚橋 郁映¹⁾、井口 光孝²⁾、
西岡 弘晶²⁾

1)名古屋記念病院 臨床栄養科、2)名古屋記念病院 総合内科

0-054 早朝尿を用いたビタミンB1栄養状態の評価法

○涓原 博¹⁾、松本 貴行²⁾、柿木 孝志¹⁾、橋本 令子³⁾、橋詰 直孝³⁾

1)東邦大学医療センター 大橋病院 臨床検査部、
2)東邦大学医療センター 佐倉病院 研究開発部、3)和洋女子大学 家政学部 健康栄養学科

0-055 栄養管理の継続のために ～栄養サマリーからの検討～

○中原さおり

鈴鹿中央総合病院 栄養管理科

0-056 NST 介入による栄養投与法の工夫にて嘔吐が改善された一例

○石川 英子¹⁾、金子 香織¹⁾、森垣 知美¹⁾、神林 恵子¹⁾、山中 英治²⁾

1)特別・特定医療法人 若弘会 若草第一病院 栄養課、
2)特別・特定医療法人 若弘会 若草第一病院 外科

0-057 地域医療機関とNSTの連携による短腸症候群患者の長期管理

○太田 徹哉、國原 将洋、植田 麻子

国立病院機構 岡山医療センター NST 室

0-058 NST 介入により著明な栄養状態の改善をみたペラグラ症例

○松本 貴行^{1,2)}、浦野 敦^{1,3)}、小川 裕司^{1,3)}、有賀喜代子^{1,4)}、池田 恭子^{1,4)}、
鈴木 和枝^{1,4)}、古賀みどり^{1,4)}、宮下 洋^{1,5)}、山口 崇^{1,5)}、川名 秀俊^{1,5)}、
田中 宏^{1,6)}、鈴木 康夫^{1,6)}

1)東邦大学医療センター佐倉病院 NST、2)東邦大学医療センター佐倉病院 臨床検査部、
3)東邦大学医療センター佐倉病院 薬剤部、4)東邦大学医療センター佐倉病院 栄養部、
5)東邦大学医療センター佐倉病院 糖尿病内分泌代謝センター、
6)東邦大学医療センター佐倉病院 消化器センター

0-059 VPP、IPP を含むカゼイン酵素分解物の血管内皮機能改善効果

○野中 敦子、弘田 辰彦、中村 康則、大木 浩司
カルピス株式会社

0-060 マクロファージにおけるアスタキサンチンの抗動脈硬化作用の検討

○岸本 良美¹⁾、谷 真理子¹⁾、飯塚 麻貴¹⁾、才田 恵美¹⁾、野本佳世子¹⁾、
平田悠美子¹⁾、永井 美宇¹⁾、村上 香純¹⁾、鈴木 佳織¹⁾、豊崎 美紅¹⁾、
田口 千恵¹⁾、貴堂としみ¹⁾、曾根 博仁²⁾、蔵田 英明³⁾、近藤 和雄¹⁾
1)お茶の水女子大学 生活環境教育研究センター、
2)お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科、
3)東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科

0-061 レモンフラボノイドがホモシステインによる単球活性化に及ぼす影響

○谷 真理子¹⁾、岸本 良美¹⁾、飯塚 麻貴¹⁾、才田 恵美¹⁾、野本佳世子¹⁾、
平田悠美子¹⁾、鈴木 佳織¹⁾、豊崎 美紅¹⁾、永井 美宇¹⁾、村上 香純¹⁾、
田口(柳澤) 千恵¹⁾、貴堂としみ¹⁾、近藤 和雄¹⁾
お茶の水女子大学 生活環境教育研究センター

0-062 トマト葉の高血圧自然発症ラットにおける血圧降下作用

○高木亜由美¹⁾、仲村 麻恵¹⁾、内田菜穂子²⁾、本 三保子²⁾、山下まゆ美²⁾、
岡本 由希²⁾、渡 佳代子²⁾、橋詰 直孝²⁾
1)和洋女子大学 大学院 総合生活研究科、2)和洋女子大学 生活科学系

0-063 自律神経機能と栄養素 一脳・代謝相関一

○加藤華奈子¹⁾、岸本 憲明²⁾、河口 明人¹⁾
1)北海道大学大学院教育学研究院、2)栗山赤十字病院

0-064 虚弱高齢者へのたんぱく質健康補助食品による栄養介入効果

○野口 まや¹⁾、小林 龍太¹⁾、大田真希子²⁾、東間 和子²⁾、渡辺 元貴²⁾、
熊谷 修³⁾

1) 和光堂株式会社 商品開発2部、2) 特別養護老人ホーム 中郷記念館、
3) 人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科

0-065 高齢者患者が長期的にアミノ酸サプリメントを摂取する生理学的応答について

○大谷 勝¹⁾、岡本 恭行²⁾、日並 史成²⁾、塚野 豊彦²⁾、佐和田浩二²⁾、
伊藤裕一郎²⁾、尾崎須美子²⁾、宮原 里枝²⁾

1) 東京大学大学院、2) 医療法人社団三聖会三聖病院

0-066 高たんぱく質・高 Na 流動食 PRONA[®]による栄養管理の有用性に関する検討

○鈴木 正徳¹⁾、竹内 丙午²⁾、菅間 恒²⁾、海野 倫明³⁾、宮崎 桂介⁴⁾、
池田 正幸⁴⁾、武田 安弘⁴⁾

1) 博愛会 菅間記念病院・東北大学 消化器外科学分野、2) 博愛会 菅間記念病院、
3) 東北大学 消化器外科学分野、4) 森永乳業株式会社 栄養科学研究所

0-067 グァー豆酵素分解物を使用した特養施設入居者の排便コントロール

○高橋 樹世¹⁾、石原 則幸²⁾、近藤 如子²⁾、小笠原 豊²⁾、
ジュネジャ・レカ・ラジュ²⁾

1) 社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団 特別養護老人ホームアトリエ村、
2) 太陽化学株式会社 ニュートリション事業部

0-068 嚥下障害患者の栄養状態改善のための取り組み

～少量で高栄養の鉄ゼリーを提供して～

○房 晴美、末田真由美、藤原 恵美

医療法人ラポール会 青山第二病院 栄養科

0-069 半固形栄養法を行う高齢者の誤嚥性肺炎とその原因について

○吉田 貞夫¹⁾、阿部 聖子²⁾、島田有紀子²⁾、内嶺みゆき²⁾、安里 春奈²⁾、
湧上 聖¹⁾、涌波 淳子¹⁾

1) 北中城若松病院 内科、2) 北中城若松病院 栄養課

10月11日(土) 第4会場

15:30～16:20 骨代謝

座長：西川 哲男 横浜労災病院 内科
海老沢秀道 昭和女子大学大学院 生活機構研究科

0-070 栄養素摂取とエストロゲンレセプター多型と骨の関連性

○近藤 浩代、牧野 志保

鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療栄養学科

0-071 若齢および高齢ラットの骨密度に対するケルセチン投与の影響

○岡田亜紀子¹⁾、白石 貴子²⁾、宮内 智美¹⁾、海老沢秀道¹⁾

1) 昭和女子大学 大学院 生活機構研究科 生活科学専攻、

2) 昭和女子大学 生活科学部 生活科学科

0-072 トウガラシに含まれるジヒドロカプサイシンの骨への作用

○山中 直機¹⁾、稲田 全規²⁾、宮浦 千里²⁾

1) 東京農工大学大学院 技術経営研究科 技術リスクマネジメント専攻、

2) 東京農工大学大学院 工学府 生命工学専攻

0-073 ヒジキ抽出物による骨粗鬆症予防作用

○大野 将人¹⁾、小山 智之¹⁾、紙谷 年昭²⁾、山田 勝重²⁾、矢澤 一良¹⁾

1) 東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科 ヘルスフード科学(中島董一郎記念)寄附講座、

2) フジッコ株式会社

0-074 モモタマナ葉抽出物による骨量減少抑制作用

○中島 千絵、矢澤 一良、小山 智之

東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科 ヘルスフード科学講座

座長：山澤 功二 東邦大学医療センター佐倉病院 産婦人科
池田 秀子 バイオヘルスリサーチリミテッド

0-075 更年期障害患者の摂取栄養素量評価と生活習慣についての検討

○丸山 智美、根本 蓉子

金城学院大学大学院 人間生活学研究科

0-076 鮭卵巣外皮加水分解物サーモンオーバーリーペプチド(SOP)の更年期諸症状に対する作用

○盛 孝男¹⁾、高橋 昭年¹⁾、宮林 紀子²⁾、平澤 精一³⁾

1)北日本化学株式会社、2)協和薬品株式会社、3)マイシティクリニック

0-077 バナナ Musa spp. の皮抽出物の抗アンドロゲン作用

○赤嶺基一郎¹⁾、石井 美深¹⁾、小山 智之¹⁾、神藤 宏昭²⁾、矢澤 一良¹⁾

1)東京海洋大学 大学院 海洋技術研究科 ヘルスフード科学(中島董一郎記念)寄附講座、
2)株式会社ヒロインターナショナル

10月11日(土) 第5会場

9:00～9:50

脂質異常② 食事関係

座長：石川 俊次 ソニー株式会社 人事部門産業保健部
山下 光雄 慶應義塾大学医学部 スポーツクリニック

0-078 非肥満大学生の血糖、脂質値と栄養分析

○上妻いくえ¹⁾、寺澤 理恵¹⁾、服部 由香¹⁾、熊埜御堂 章²⁾、黒田 涼子³⁾、
齊藤美恵子⁴⁾、衛藤 雅昭⁵⁾

1) 奥羽大学 薬学部、2) 高田中央病院検査部、3) 高田中央病院栄養科、
4) 高田中央病院内科、5) 奥羽大学薬学部疾患薬理学 / 附属病院内科

0-079 血中高コレステロール値の改善を目指した個別栄養指導について

○戸田 洋子¹⁾、奥田 豊子²⁾

1) 大阪青山大学 健康科学部 健康栄養学科、2) 大阪教育大学 教養学科 生活環境講座

**0-080 脂質異常症に関して患者が実際にどの程度、栄養指導内容を覚えているか？
又実践しているか？の検討**

○浅井 寿彦、三津山真弓、堀 舞子

浅井内科医院

0-081 食後高脂血症、食後高血糖の検査食としての炭水化物食と高脂肪食の比較

○仲森 隆子¹⁾、小栗きくみ²⁾、世古口茂幸³⁾、金森千賀子⁴⁾、都島 基夫⁵⁾

1) 名古屋女子大学 家政学部 食物栄養学科、2) 尾鷲総合病院、3) 尾鷲総合病院、
4) 津保健福祉事務所、5) NPO 現代未病医学大阪研究所

0-082 厚労省 HP「生活習慣病を知ろう」の内容修正に関する要請書について

○奥山 治美

金城学院大学「脂質栄養」オープンリサーチセンター

座長：亀山 正明 東邦大学医療センター大橋病院 糖尿病内科
塚田 定信 大阪市立大学医学部附属病院 栄養部

0-083 チーム医療によるエンパワーメント成功例

○田中 智水¹⁾、齊藤祐美子¹⁾、鳥羽 慶子²⁾、石津 美紀²⁾、皆川かずみ³⁾、
鳥谷部俊一⁴⁾、船瀬 芳子⁵⁾

- 1) 特定・特別医療法人 慈泉会 相澤病院 栄養科、
- 2) 特定・特別医療法人 慈泉会 相澤病院 在宅医療室、
- 3) 特定・特別医療法人 慈泉会 地域在宅医療支援センター 訪問看護ステーションひまわり、
- 4) 特定・特別医療法人 慈泉会 相澤病院 褥創治療センター、
- 5) 特定・特別医療法人 慈泉会 相澤病院 糖尿病センター

0-084 腹囲差とメタボリックシンドローム危険因子との関連

○美谷島 司¹⁾、川崎 摩美¹⁾、津金 優子¹⁾、中川 道夫²⁾、小林 香³⁾、
西井 裕⁴⁾

- 1) 松本中川病院 栄養科、2) 松本中川病院 内科、3) 長野市民病院 看護部、
- 4) 長野市民病院 内科

0-085 『地域栄養相談システム』の経過について

○陰山千花子¹⁾、小林 明美²⁾、石川 由香³⁾、吉岡しのぶ⁴⁾、森田 民子⁵⁾、
岡田 典子⁶⁾、有泉 里美⁷⁾、長瀬 慈村⁸⁾、多田 紀夫⁸⁾

- 1) 医療法人社団聖峰会 岡田病院、2) 東京慈恵会医科大学付属柏病院、3) 柏市立柏病院、
- 4) 医療法人社団蛭水会 名戸ヶ谷病院、5) 医療法人社団協友会 柏厚生総合病院、
- 6) 医療法人社団誠高会 おおたかの森病院、7) 柏市保健福祉部健康推進課、
- 8) 柏市医師会理事会

0-086 メタボリックシンドローム関連リスク因子保有者に対する個別栄養指導の有効性の評価

○宮内 理絵¹⁾、望月 和樹¹⁾、佐々木 敏²⁾、合田 敏尚¹⁾

- 1) 静岡県立大学大学院 生活健康科学研究科、2) 東京大学大学院 医学系研究科

0-087 I市における働き盛り世代の食生活習慣病に関する研究

～検診結果及びアンケート調査結果の検討～

○登坂三紀夫、橋本 令子、本 三保子、藤澤由美子、澤村 薫、渡 佳代子、
古畑 公、橋詰 直孝

和洋女子大学 生活科学系

0-088 メタセコイア球果抽出物による抗肥満作用

○桑原美由紀、小山 智之、矢澤 一良

東京海洋大学大学院 海洋技術研究科 ヘルスフード科学(中島董一郎) 寄付講座

0-089 ストロベリーグアバ葉抽出物の抗肥満作用

○尾臺 恭可¹⁾、小山 智之¹⁾、西村 富生²⁾、矢澤 一良¹⁾

1) 東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科 食機能保全科学専攻 ヘルスフード科学(中島董一郎記念) 寄附講座、

2) 株式会社赤塚植物園

0-090 遊離必須アミノ酸を含む低エネルギー・フォーミュラ食を併用した減食療法に関する研究

○武藤 順子¹⁾、蒲池 桂子²⁾、田中 明²⁾、大野 誠¹⁾

1) 日本体育大学大学院 健康科学・スポーツ医科学系、2) 女子栄養大学栄養クリニック

0-091 腹腔鏡下胃バイパス術後1年間の変化

○吉川 絵梨¹⁾、笠間 和典¹⁾、中里 哲也¹⁾、園田 和子¹⁾、大城 崇司¹⁾、
金平 永二¹⁾、樺澤小百合²⁾、福田 佑子²⁾

1) 医療法人社団 あんしん会 四谷メディカルキューブ、2) 医療法人社団 三省会 堀江病院

0-092 ベジタリアンダイエットに関する基礎研究
—習慣的食事評価と臨床データとの関連性—

○嵐 雅子¹⁾、岩井 達¹⁾、渡辺満利子²⁾

1) 東京衛生病院 栄養科、2) 昭和女子大学大学院 生活機構研究科

0-093 糖質制限食の成長ホルモン(GH)分泌促進作用と内臓脂肪量減少効果

○番 典子、山口 崇、川名 秀俊、永山 大二、大平 征宏、齋木 厚人、
遠藤 溪、小山 朝一、宮下 洋、白井 厚治

東邦大学医療センター佐倉病院内科

0-094 「バナジウム含有天然水」の糖・脂質代謝異常に対する補完的医療への応用

○渡邊 泰雄¹⁾、Meimi Zhao³⁾、渋谷 郁雄²⁾、篠田 有希²⁾、平戸 梓²⁾、
山本 知広²⁾

- 1) 日本薬科大学 医療薬学科 薬理薬物治療学分野、
- 2) アサヒ飲料株式会社 商品開発研究所 事業開発グループ、
- 3) 中国医科大学 薬学系 天然薬物研究室

0-095 米飯への高たんぱく質食品組み合わせによる血糖上昇抑制効果

○成川 輝明¹⁾、酒井 裕果²⁾

- 1) 近畿大学 農学部 食品栄養学科、2) 日清医療食品 近畿大学医学部奈良病院事業所

0-096 プロバイオティクス乳酸菌の正常マウスに対する食後血糖上昇抑制作用

○渡 佳代子、本 三保子、内田奈穂子、橋詰 直孝

和洋女子大学 生活科学系

0-097 食後血糖抑制に関するパラチノース[®]の砂糖代用甘味料としての効果とその意義

○前田 亜耶¹⁾、寒川 淑子²⁾、奥野 雅浩³⁾、原納 晶⁴⁾、渡會 隆夫⁵⁾、
原納 優⁶⁾

- 1) 児成会 生活習慣病センター、甲子園大学 栄養学研究科、2) 児成会 生活習慣病センター、
- 3) 三井製糖株式会社、4) 児成会ハラノ医院、5) 甲子園大学栄養学研究科、
- 6) 児成会生活習慣病センター、ニチダン栄養研究所

10月11日(土) 第5会場

16:20～17:00

栄養指導② システム管理

座長：篠宮 正樹 西船内科

石川 紀子 天使大学 看護栄養学部 栄養学科

0-098 病院食『常食』の栄養含有量

○加藤 学¹⁾、稲本 元²⁾

1) 慶應義塾大学病院 食養管理室、2) 慶應義塾大学 医学部

0-099 医療施設におけるEBN・マネジメントの概念に基づく効率的な栄養管理・食事設計

○加藤 勇太¹⁾、江端みどり²⁾、村木 悦子²⁾、角田 伸代²⁾、中島 啓²⁾、
加園 恵三²⁾

1) 城西大学大学院 薬学研究科 医療栄養学専攻、2) 城西大学 薬学部 医療栄養学科

0-100 回復期リハビリテーション病棟における入院時予後推定栄養指数(PNI)と自宅復帰

○湧上 聖、吉田 貞夫

北中城若松病院

0-101 サプリメントアドバイザー活躍への第一歩

○山田和歌子¹⁾、田中 智水²⁾

1) 特定・特別医療法人 慈泉会 相澤病院 薬剤情報管理センター、
2) 特定・特別医療法人 慈泉会 相澤病院 栄養科